

# ドローンで藻場の資源量を調査

～ コンブ漁場調査のための空撮画像解析技術の開発 ～

## この技術のメリット

- ドローンで安価に精度よく藻場の面積を計測
- 空撮画像のひずみを補正し、複数画像を合成

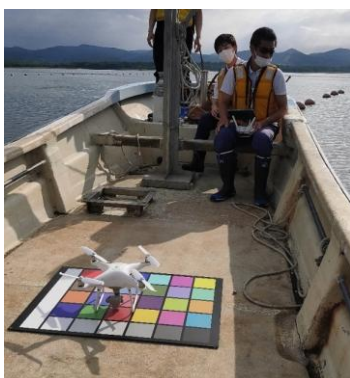


## 課題（背景）

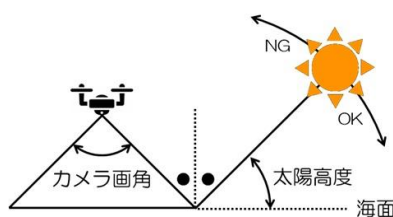
- コンブ漁場などの藻場の資源量調査は従来、実地調査や衛星画像解析が主流
- 実地調査は手間やコスト、衛星画像解析は精度に課題あり

## 概要

- 多数のドローン空撮画像を合成、またカメラの傾きやレンズのゆがみ等によるひずみを補正
- 画像解析ソフトウェアを用いて藻場面積を計測・資源量を推定

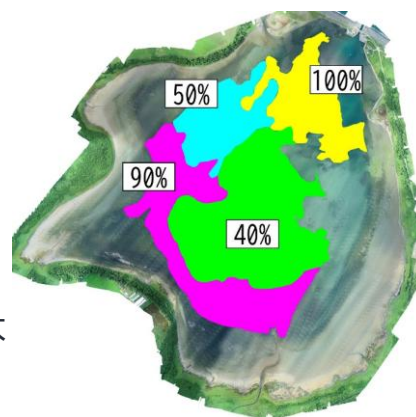


ドローンと船上での離着陸



※海上撮影は海面反射の影響大  
→ 良好な撮影条件を整理

カメラ画角と太陽高度の関係



繁茂密度別の藻場領域

## 企業様へのご提案

- 上空から資源量調査をしてみませんか？
- 本技術は「藻場」以外にも適用できます、ご相談ください

詳しい研究報告①



詳しい技術支援報告②



## お問合せ

産業システム部 機械システムグループ